

授業概要

小学校低学年で設定されている教科「生活科」について、その成立、目標、学習活動例についての学習を通して、低学年期の児童の学びについて講義する。

特に、本授業においては、生活科の9つの内容について、実際に具体的な活動を通して各内容の理解を深めるとともに、児童の気づきを促す環境構成の在り方について深く考察することを重視する。

また、実際に行った活動をホームページ作りを通して発表を行い、ICT教材を作成できる力も養う。

授業計画

第1回	ガイダンス、生活科の概論的な講義を行う。
第2回	生活科の内容と目標に関する講義を行う。
第3回	(1)「学校と生活」の内容に関する講義と、体験活動を行う。
第4回	(2)「家庭と生活」の内容に関する講義と、体験活動を行う。
第5回	(3)「地域と生活」の内容に関する講義と、体験活動を行う。
第6回	(4)「公共物や公共施設の利用」の内容に関する講義と、体験活動を行う。
第7回	(5)「季節の変化と生活」の内容に関する講義と、体験活動を行う。
第8回	(6)「自然や物を使った遊び」の内容に関する講義と、体験活動を行う。
第9回	(7)「動植物の飼育・栽培」の内容に関する講義と、体験活動を行う。
第10回	(8)「生活や出来事の伝え合い」の内容に関する講義と、体験活動を行う。
第11回	(9)「自分の成長」の内容に関する講義と、体験活動を行う。
第12回	活動の成果を簡単なホームページをつくって発表してみよう① HTMLとCCS
第13回	活動の成果を簡単なホームページをつくって発表してみよう② ホームページの完成
第14回	生活科の授業づくりの基礎の内容に関する講義を行う。
第15回	授業全体の振り返りを行う。
第16回	試験

到達目標

1. 生活科の創設の過程と生活科のねらいを理解することができる。
2. 生活科の目標、学習内容を理解することができる。
3. 低学年における体験的な学習事例について理解することができる。

履修上の注意

活動を多く行う授業であるので、楽しみながら積極的に参加してください。

ハサミ、のり、カッターナイフ、色鉛筆などが必要になりますので各自で用意しておくこと。

遅刻は20分までは出席扱いとしますが、3回の遅刻（各20分まで）で1回の欠席とみなします。

天候等の理由により、活動内容が変更になる場合もあり得ます。

予習・復習

学習内容に関する学習指導要領の内容を事前に読んでおく（週1時間）。課題については授業で紹介する参考文献等も参考にしながら仕上げ、振り返りを行う（週1時間）。

評価方法

各授業で行う発表・授業の終わりに提出する振り返りシート（50%）

試験（50%）

テキスト

学習指導要領：小学校学習指導要領解説-生活編- ※ダウンロードをして印刷したものでも使用可能です。
その他、参考文献については適宜紹介します。